

求人件名 Title	山口大学 国際総合科学部 講師又は助教の公募 (専門分野：科学教育及びその関連分野)
機関名 Institution	山口大学
機関又は部署URL URL of institution or department	<a href="https://gss.yamaguchi-u.ac.jp/">https://gss.yamaguchi-u.ac.jp/</a>
機関種別 Institution type	国立大学法人
求人内容 Content of job information	<p>[募集の背景]</p> <p>本学部の教育方針は、「科学技術及び国際社会に関する複眼的・総合的な理解・洞察に基づき、主体的・能動的に働きかけ、課題を適切に設定し、他者と協力して粘り強く探求し、解決策を提示できる人材を養成することを目的とする（国際総合科学部規則より）」です。このために、山口大学の教育理念である「発見し・はぐくみ・かたちにする」のもと、デザイン思考を育むカリキュラムを実施しています。また、新カリキュラム（2022年度から年次進行で実施）では、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会を目指す Society 5.0 と国際連合が掲げるSDGs（持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals）の達成に貢献できる人材養成を目指しています。特に、全学と歩調を合わせつつデータ科学教育を押し進め、文理融合学部として実践的な課題解決手段の習得などSTEAM教育を強化するプログラムも進んでいます。</p> <p>今回の公募では、科学教育及びものづくり教育分野において革新的なアプローチや研究成果を有する若手研究者を募集します。また、デザイン思考を通じて、アイデアを具体的な形に落とし込むため、ものづくりを実践的な教育で展開できる能力を持った応募者を求めます。</p> <p>[仕事内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>1) 担当科目 [専門科目] 科学技術論演習（ものづくりデザイン論（仮）：自身の専門分野に関する展開科目）、理工系分野の教員で分担しているデータサイエンスに関する科目及び関連分野の展開科目を担当する可能性がある。 [その他の科目] 学部教員で分担して行っている科目（アカデミック・スキル入門、山口と世界、グローバルイヤー準備、グローバルイヤー総括など）のうちのいくつか。 [卒業研究] プロジェクト型課題解決研究基礎、プロジェクト型課題解決研究、プロジェクト型課題解決研究総括。</p> <p>2) その他：学生（交換留学生を含む）へのアドバイジング、留学生教育に関わる業務、各種委員会及びその他の業務</p> <p>[勤務地住所等]</p> <p>〒753-8511 山口市吉田1677-1 山口大学吉田キャンパス 採用後は、山口市又はその周辺に居住することが望ましい。</p> <p>[募集人員]</p> <p>講師又は助教（常勤） 1名（女性限定） 助教の場合は、任期5年、再任審査により1回限り再任可</p>

	[ 着任時期 ] 2024年10月1日までで早い時期
研究分野 Research field	1. 大分類 人文・社会 小分類 科学教育 ----- 2. 大分類 ものづくり技術 小分類 ----- 3. 大分類 情報通信 小分類 ウェブ情報学、サービス情報学 ----- 4. 大分類 人文・社会 小分類 家政学、生活科学
職 種 Job type	1. 専任講師又は助教
勤務形態 Employment status	常勤
応募資格 Qualifications	1) 女性であること。 ※山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性を採用します。 2) 博士の学位若しくはPh.D.取得後、概ね10年以内であること、又は着任時までの取得が確実であること。 3) 上記の授業を担当しうる業績のあること。 4) 日本語及び英語で授業ができること。 5) 学部の理念に従って教育、学術研究及び学生指導に熱意をもって従事し、学部の運営等に積極的かつ協動的に参画できること。その際、組織的な業務遂行に必要な、調整能力・協調性等を有していること。
待遇 Compensation	給与等雇用条件は、本学の規定によります。年俸制が適用されます。
募集期間 Application period	2024年5月10日(金) 必着
応募・選考・結果通知・連絡先 Application/selection/notification of result/contact details	1) 履歴書（別添様式1） 1通 2) 業績リスト（別添様式2） 1部 3) 修了証明書 1部（学位記（博士又は修士）のコピーでも可） 4) 主たる研究業績（学術論文及び著書等。別刷又はコピーでも可。5編以内） 各1部 5) これまでの研究・教育の概要と着任後の抱負（様式自由、2000字程度） 1部 6) 過去5年以内の外部資金獲得実績がある場合は、そのリスト 1部 7) 応募者について意見を伺える方2名の氏名と所属及び連絡先（電話番号、メールアドレス）（様式は任意） * 二次審査にお進みいただいた時点で新たに資料の提出を求める場合があります。

	<p>[提出方法等]</p> <p>本公募は、JREC-IN-PortalによるWeb応募が可能です。</p> <p>Web応募を利用する場合は、1) ～7) の電子ファイルを圧縮して1つのファイルにまとめたものか、1つのPDFファイルにまとめたものをご準備ください。また、2) はResearchmapに別添様式2で求めている事項が十分に記載されていれば、それをもって代替することができます。Researchmapを利用する場合は、1) 履歴書の「特記事項」にご自身のポータルURLを記載してください。また、履歴書と業績リストについては、JREC-IN-Portalの応募書類作成ツールを用いて作成いただいたものでも可とします。</p> <p>郵送する場合は、応募書類の封筒等に「教員公募書類（科学教育）在中」と朱書きし、「簡易書留」でお送りください。</p> <p>なお、郵送された提出書類は原則として返却いたしません。あらかじめご承知おきください。</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）、結果通知方法]</p> <p>一次審査：書類審査 二次審査：面接及び模擬授業</p> <p>※二次選考に伴う旅費等は本人負担となります。</p> <p>[書類送付先、連絡先]</p> <p>〒753-8541 山口市吉田1677-1 山口大学国際総合科学部総務企画係 TEL：083-933-5798 e-mail: gl004@yamaguchi-u.ac.jp ※ 提出書類に関する問合せは e-mail にてお願いします。</p>
<p>電子応募 Online Submission</p>	<p>JREC-IN Portal Web応募 可 電子メール応募 不可 求人機関Web応募 不可</p>
<p>応募上の配慮 Additional considerations</p>	<p>■海外などにお住まいの方</p> <p>二次審査の面接・模擬授業は対面が基本ですが、海外在住者や緊急事態宣言発出地域の在住者等については、オンラインで行う可能性があります。</p>
<p>備考 Additional information</p>	<p>1) 年俸制が適用されます。</p> <p>2) 提出していただいた個人情報、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。</p> <p>3) 本学部では、4年次の卒業研究・卒業論文に代えて、プロジェクト型課題解決研究を実施しています。詳細は、本学HP（<a href="https://gss.yamaguchi-u.ac.jp/">https://gss.yamaguchi-u.ac.jp/</a>）をご参照下さい。</p> <p>4) 採用された場合、教育・研究に従事するほか、学生指導、学部及び大学運営等に係る各種業務を担当します。</p> <p>5) 「日本語だけではなく英語でも専門科目の講義ができる方」「日本語、英語以外の言語がある程度できる方」という条件の1つ以上を満たす方が望ましいです。</p> <p>6) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。</p> <p>参照：<a href="https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/">https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/</a></p>

## 山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

### 研究についての支援

#### 研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

#### 研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

#### 女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

#### 留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

### 子育てや介護についての支援

#### 学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

#### たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名  
病後児保育3名

#### 企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

#### 病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がいる場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

#### 学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

#### 介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】  
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】  
離れて暮らす御両親のお世話を専門職が代行し、支援します。

#### カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索